



Title	シンポジウム報告・研究会報告
Author(s)	
Citation	a+α 美学研究. 2024, 15
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/103394">https://hdl.handle.net/11094/103394</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 研究会報告

2023年4月に大阪大学中之島芸術センターが開設され、本センターの研究活動の一環として「社会福祉とアート」研究会を立ち上げました。この研究会は、社会福祉領域におけるアートの意味を問い合わせ直して、取り組みへの市民参加の可能性をさぐることを目的としています。同年11月25日(土)にメンバーの研究発表会をおこない、夕方からはドキュメンタリー映画『プリズン・サークル』の一般上映会をおこないました。

### 第1回 社会福祉とアート研究会

日時：11月25日(土) 11:00–20:00

場所：大阪大学中之島センター3階セミナー室

主催：大阪大学美学研究室

#### 第1部 今に生きるラスキン

There is no wealth but life

ラスキンとモ里斯を見る「命」の意味

横山千晶(慶應義塾大学)

大阪ラスキンモリスセンター報告

吉田英司(studio-L)・倉沢郁子(関西外国语大学)

#### 第2部 生きることの美学

において呼び覚まされる記憶とナラティブ

高齢者のための香りのアート回想法の実践

岩崎陽子(嵯峨美術短期大学)

ドキュメンタリー映画におけるケアの表象

想田和弘の『精神』シリーズを例に

東志保(大阪大学)

スウェーデンのスロイド運動における市民参加

池山加奈子(大阪大学)

#### 第3部 釜芸のこれから

金ヶ崎芸術大学

上田假奈代さんを囲んで

#### 第4部 映画上映会

坂上香監督『プリズン・サークル』

意見交換会

## シンポジウム報告

日本デザイン学会・芸術工学会・道具学会・基礎デザイン学会・意匠学会からなるデザイン関連学会ネットワークは年に一度、共同でシンポジウムを実施してきました。今回は、意匠学会を当番学会として、ソーシャルデザインについて考える機会としました。

### 第7回 デザイン関連学会シンポジウム ソーシャルデザイン 過去・現在・未来

2023年9月30日 13:00–17:30

オンライン開催

#### 開催挨拶

藤田治彦|意匠学会(大阪大学名誉教授)

#### 主旨説明

高安啓介|意匠学会(大阪大学)

Lovely Interaction Design for Sustainability

工藤芳彰|日本デザイン学会(拓殖大学)

#### 教育・法律・チャリティー

ヴィクトリア朝の工芸デザインとソーシャル・ネットワーク

横山千晶|意匠学会(慶應義塾大学)

#### 景観力という名のソーシャルデザイン

藤本英子|芸術工学会(京都市立芸術大学)

デジタルアートを活用した教育としてのソーシャルデザイン

渡邊哲意|道具学会(宝塚大学)

ソーシャルデザインの方法論深化に向けて

複雑な社会関係と相互影響の視点から

水内智英|基礎デザイン学会(京都工芸繊維大)

#### ディスカッション

歴史|哲学|実践|教育|未来

- \*12 — ハーバート・マッケンゼン『世界を変える』(チャーチー、1974)には夢がある』北村陽子訳(英治出版、1100九年)。Cynthia E. Smith et al., *Design for the Other 90%* (Cooper-Hewitt, 2007).
- \*13 — シンシア・スミス編『世界を変えねば』(チャーチー、1974)には夢がある』北村陽子訳(英治出版、1100九年)。Cynthia E. Smith et al., *Design with the Other 90%: Cities* (Cooper-Hewitt, 2011).
- \*14 — Cynthia E. Smith, *Designing Peace* (Cooper-Hewitt, 2022).
- \*15 — 森村進『幸福とは何か—思考実験で学ぶ倫理学入門』(筑摩書房、1100八年)。Guy Fletcher, *The Philosophy of Well-Being: An Introduction* (Routledge, 2016). Ben Bradley, *Well-Being* (Policy Press, 2015).
- \*16 — ロールバ『正義論』第六七節。
- \*17 — アンソニー・ダン、ハイオナ・レイニー『人々を喜ばせる』(チャーチー、1974)。
- \*18 — マット・マルバス『クリティカル・デザインとはなにか? 誰が物語を構築するためのデザイン理論入門』野見山桜訳(ヨー・ヒュー・ヒュ新社、1100九年)。Matt Malpass, *Critical Design in Context: History, Theory, and Practices* (Bloomsbury, 2017); Matt Malpass, "Criticism and Function in Critical Design Practice," *Design Issues* 31, no.2 (Spring 2015), 59–71.
- \*19 — 長谷川愛『1100XX年の革命家にならなければ—スマート・デザインの授業』(BNZ新社、1101〇年)。
- \*20 — 本論は一SPPS科研費(23K11723)の助成による。